

きぬがさ

東近江市立能登川西小学校
学校だより No.7
平成 29 年(2017 年)8 月 28 日

「秋風の 吹けども青し 栗の毬」

芭蕉

今日から2学期がスタートしました。

教室には元気な子どもたちの声が戻ってきました。

過日は、酷暑の中、保護者の皆様・地域の皆様総出で、学校の環境整備作業に取り組んでいただきました。地域の皆様が参加してくださる夏の作業があることが、まさに地域の学校として大切にされてきた能登川西小学校の歴史であることを感じました。また、早朝からは資源回収をしていただき、皆さんの学校にお寄せてくださるご厚情に、ただただ感謝致すばかりです。校舎周りが晴れやかになり2学期を迎えることができました。本当にありがとうございました。

朝夕には少しずつ、秋の気配を感じるようになってきました。しかし、今年は殊の外、きびしい残暑が続いております。くれぐれも健康には注意いただきながら、学校生活へのリズムを整えていただきますようお願い致します。

「不易 と 流行」

さて、私の夏休みは、新しいものと古いものの整理（流行）と時間と空間で変わらないもの（不易）の夏休みでした。学校に残された、伝統あるまたは、いわれのある物品や作品、立派な先人のことなどをいろいろ教えていただき、調べることができました。賞やトロフィーの数も多く、正面玄関に『伊庭内湖』と題した100号の大きな絵は、2010年の「博報賞」に関わる寄贈であることもわかりました。伝統と言えば、朝のラジオ体操の取り組みは、行かせていただいたどの地区の皆さんもすばらしく、高学年をリーダーに整然と並んでラジオ体操に取り組んでいました。地域の多くの皆さんがラジオ体操に参加し応援しながら見守ってくださっていることがわかりました。ありがとうございました。

また、校舎改修工事で、皆様には何かとご不便やご迷惑をおかけしています。夏休み中の登校や来校の際には、大変ご不便をかけました。申し訳ありませんでした。2学期からも校舎内外の残りの工事が続く都合で、廊下の天井外されてあったり、廊下の一部が狭くなったりしています。子どもたちの安全を第一に考えるとともに、教育活動への影響を最小限におさえるよう努力して参ります。保護者の皆様には、ご理解いただきますようにどうぞよろしくお願いいたします。

爽やかな季節を迎える2学期、様々な学習や行事の多い2学期、一人ひとりの子どもたちにとって学びの多い、充実した学期となるように職員一同努めてまいります。かわらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



FBC参加の花壇が美しく咲き始めました